

熊谷教育 「知・徳・体」の バランスのとれた教育を！

学校・家庭・地域が一体となって「確かな学力」をはぐくむ

教育委員会では、子どもたちが変化の激しいこれからの社会を生きるために確かな学力、豊かな心、健康・体力の「知・徳・体」のバランスのとれた教育を推進しています。

この土台となるのは、基本的な生活習慣の確立です。そこで、「熊谷教育のアクセルとブレーキ」として「熊谷の子どもたちは、これができる！」「4つの実践」と「3減運動」に取り組んでいます。

熊谷の子どもたちは、これができる！
「4つの実践」と「3減運動」

4つの実践！
①朝ごはんをしっかり食べる。
②朝ごはん「はい」を楽しく進ませる。
③「あめどう」「ごめんささい」と言う。
④おたまでたたく。

3減運動に挑戦！
減 減 減
テレビの時間を減らします。 ゲームの時間を減らします。 携帯電話やパソコンの画面の時間を減らします。

生きる力
家族で約束を！
家族の会話を増やします。 読書の時間を増やします。

◆学校教育課 内線384

知 確かな学力の定着

確かな学力を身に付けるため二学期制を導入し、着実にその効果をあげています。例えば、「平成23年度埼玉県小・中学校学習状況調査」や「教育に関する三つの達成目標」において、本市の平均正答率は、すべての教科で、県を上回る結果となり、昨年度に引き続き県内トップレベルを維持しています。



教育に関する3つの達成目標の結果より

【学力向上】「読む・書く・計算」の基礎・基本の徹底を図るために、実態に応じて授業改善や繰り返し学習、漢字検定や計算（数学）検定などを実施しています。

校種	市・県別	20年度	21年度	22年度	23年度
小学校	市正答率	93.6%	95.3%	96.6%	97.9%
	県正答率	91.8%	93.1%	94.1%	集計中
中学校	市正答率	87.5%	87.2%	92.3%	93.8%
	県正答率	86.7%	86.2%	91.1%	集計中

【毎日、必ず朝食を食べる割合】

基本的な生活習慣の確立を目指す「4つの実践」の取組みの一つである「朝食の摂取と学力」は相関関係にあります。

	目標値	20年度	21年度	22年度	23年度
市全体	95.0%	90.6%	91.6%	91.5%	92.6%

徳 道徳教育の充実

豊かな心を持ち、人としての生き方について自覚するために、「道徳の時間」を要として、学校の教育活動全体を通して、道徳教育の充実に努めています。

体 健やかな体づくり

生涯にわたって運動に親しみ、健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現できるように、一人一人に応じた体力の向上を目指しています。本市の子どもたちの体力の現状は、県平均を上回っている項目が多いものの、種目によっては、少々課題もあります。小学校では朝マラソンやなわ跳び、中学校では部活動を中心に、体力づくりを努めています。



教育相談窓口

不登校、非行、問題行動、いじめに関すること
・障害、発達の遅れに関すること
・児童生徒の教育に関すること

相談方法 面接相談または電話相談
相談日 月曜日（金曜日）9時30分～16時30分
◆教育相談窓口 内線551

熊谷教育の原点である「家庭心得」は、埼玉県が発行した「家庭用『彩の国の道徳』」の巻頭言にも取り上げられました。その通知には、**授くる学藝は、道徳に統計すべし**とあり、今も昔も道徳教育は大切であり、本市の重点として取り組んでいます。

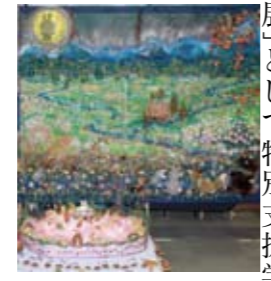


教育委員会の取組み

熊谷市総合振興計画に基づき、本施策「地域に根ざした教育・文化のまち」の推進に努めています。推進に当たっては、皆さんとの協働・連携が不可欠です。教育委員会の活動は、「熊谷市教育振興計画」に基づき、取り組んでおり、これからは市報やホームページ等によりお知らせします。

ノーマライゼーション教育の充実

障害の有無にかかわらず、児童生徒一人一人の実態に応じて、学習や学校生活を主体的に送らせるために、望ましい支援、きめ細かい手立てを日常的に講じることを理念とした「ノーマライゼーション教育」の取組みを進めています。現在、「知的、自閉・情緒、肢体不自由、弱視」を70学級、「ことばや聞こえ、発達」の通級指導教室を14学級開設しています。また、「夢いっぱいアート展」として特別支援学級の児童生徒による作品展を年に一度開催しています。



夢いっぱいアート展

中学校学習指導要領が 全面実施になります

新しい学習指導要領は、子どもたちの「生きる力」をより一層はぐくむことを目指しています。「ゆとり」か「詰め込み」かではなく、基礎的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の両方の力をバランスよくのばしていきます。本市でも「生きる力をはぐくむ教育の推進」を目指し、さらなる学力の向上を図ってまいります。

学習指導要領とは？

全国どの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるよう、国が、小学校・中学校ごとにそれぞれの教科等の目標や大まかな教育内容を定めたもので、各学校の教育計画の基準となるものです。

全面実施となって、変わることは？

国語・社会・数学・理科・保健体育・英語の授業時数が3年間で約1割増え、授業時数にすると全体で約100時間、各学年で週1時間増加となります。「基礎的な知識・技能」はもちろん、特に「思考力・判断力・表現力等」の力をのばすために、時間が増えました。また、保健体育では、武道が必修となり、剣道や柔道を行います。

本市では、二学期制の下で、土・日曜日の授業公開や長期休業日に授業を行うなど各学校の工夫により授業時間数を確保しています。

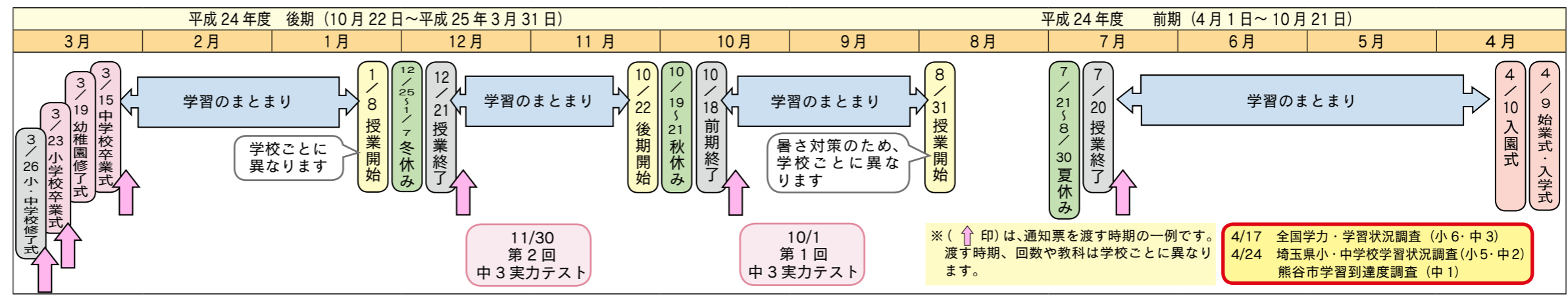
暑さと節電対策

昨年度、小学校のすべての普通教室にエアコンを設置し、本年度は中学校に設置する予定です。

すでに設置してある扇風機をはじめ、クールスカーフや緑のカーテンなどを活用し、暑さ対策とともに節電に取り組んでいきます。



緑のカーテン





歌って踊って盛り 上がりました

2月18日、消防音楽隊第4回定期演奏会がさくらめいと太陽のホールで行われました。消防職員による演奏を始め、歌あり踊りありのパラエティー豊かな演奏会は大盛況でした。



市川團十郎氏が市 長を訪問し、桜を 植樹しました

2月21日、国立劇場歌舞伎公演「熊谷陣屋」に出演の俳優市川團十郎氏が市役所を訪れ、国立劇場から贈られた桜「駿河小町」を中央公園に植樹しました。熊谷市から贈った「熊谷桜」は後日、国立劇場に植樹されました。

左から、茂木賢三郎日本芸術文化振興会理事長、富岡市長、市川團十郎氏、木島商工会議所会頭、嶋野副市長



楽しくおいしく インドネシア 料理教室

3月4日、熊谷市国際交流協会主催の世界の料理教室「インドネシア編」が中央公民館で行われました。参加者皆さんが楽しく料理し、おいしくいただきました。



目立って安全！ ランドセル カバー贈呈

2月14日、市立大里第二保育所にて、熊谷市交通安全対策協議会・熊谷交通安全協会・熊谷警察署主催の交通安全ランドセルカバー贈呈式が行われました。4月から小学生となる園児の皆さんがこのランドセルカバーを付けて元気に登校します。



賑わいの文殊寺大縁日

2月25日、文殊寺の大縁日があり、高校受験を目前にした中学生などで賑わい、皆さん、真剣に祈願していました。



コックピットに興味津々

3月3日、妻沼グライダー滑空場でグライダーフェスタ2012が開催されました。グライダー体験搭乗会、野外コンサートなど、各種イベントが行われ、会場でふるまわれた吟子鍋に来場者は舌鼓を打ちました。



連なる妙技

2月26日、高城神社で埼玉連若鷲会の創立40周年記念事業が行われました。15本の綱振りや6本同時に行われた梯子乗りに多くの人が見とれました。



迫力のプレーに観客が沸く

3月4日、第49回日本ラグビーフットボール選手権大会2回戦の2試合が熊谷ラグビー場で行われ、トップレベルの選手たちによる熱き攻防が繰り広げられました。

東芝ブレイブルーパス 対 帝京大学



「めぎせ！直実マスター ゼロから学ぶ 熊谷直実」を実施しました

2月25日、熊谷会館にてゲストに熊谷市親善大使のブラザートムさんを迎え、クイズや講談を交えながら熊谷次郎直実公について楽しく学びました。その中では、吉岡小学校の皆さんが直実節を踊る一幕もありました。



熊谷市公式ツイッター、 フェイスブック始めました！

4月から、ツイッターとフェイスブックを始めました。メール配信サービス「メルくま」での配信内容、市ホームページの最新情報とYouTubeへの映像投稿情報などを掲載します。ぜひ、ご覧ください。

- 熊谷市公式ツイッター
<http://twitter.com/#!/kumagayacity>
- 熊谷市公式フェイスブック
<http://www.facebook.com/kumagayacity>
- YouTube 熊谷チャンネル
<http://www.youtube.com/user/kumagayacity>

◆広報広聴課 ☎内線 206

お詫びと訂正
市報3月号「坂東太郎利根川と熊谷市」中で、荻野吟子女史が「3月31日」生まれとありますが、正しくは、「3月3日」でした。お詫びして訂正します。

市報クイズ2月号で寄せられたご意見を紹介します。

おたよりパレット テーマ 入園・入学式の思い出

入園・入学式は、皆さんにとって希望に満ちた日だったにちがいありません。いつまでたっても忘れられない、その日を心に刻んでいる方がたくさんいらっしゃいました。

※おたよりパレットは、市ホームページでも詳しく紹介しています▶<http://www.city.kumagaya.lg.jp/>

- 娘の入学式は、九州の福岡から主人の両親を呼んで、みんなで行きました。おじいちゃんから机を買ってもらって嬉しそうでした。その娘の長女が、今年、岡山県で1年生になります。私たちはその孫に、机を買ってあげました。(70代・女性)
- 昭和44年に中学校に入学しましたが、その年は1m近い積雪がある程の異常な気象で、入学式当日も桜と雪が同時に見られた記憶があります。(50代・男性)
- 私は、人生最後と思われる入学式を67歳の時に体験しました。足揉み施術の民間資格を取得するため、北海道の専門学校に約一週間入学し、無事資格を取得し卒業しました。学院長より一年だけ年下でした。(60代・男性)
- 幼稚園入園の時には恐る恐る手を引かれながら出かけた子供が、小学校入学の時には嬉々として出かけていったことを思い出します。(70代・男性)
- 都内大学の入学式。周りは都会の人ばかりだろうと緊張していると、あちこちから訛が、よく聞けば、地方の人ばかりで安心しました。(20代・女性)

応募方法

ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「父の日」についてのコメントを必ず記入のうえ、4月23日(月)までにご応募ください(一人につき一通)。※コメントがないものは無効となります。《応募先》
〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課
☎kohokocho@city.kumagaya.lg.jp

※なお、市内の商店・企業を知っていただくという趣旨で、当選者には月末頃にプレゼント引換券をお送りしますので、お店でご利用ください。当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

2月号の正解 ①大学 ②グライダー
◆応募総数 87 通中、正解 86 通

今月のテーマ「父の日」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

今月の問題

- 次の□に入ることばを、それぞれお答えください。
- ①1月29日に、第6回夢・熊谷ジュニア議会在開催されました。
 - ②中学校の学習要領が全面実施になります。

今月のプレゼント

momo*nail ご提供の、ハンドマッサージ(10分程度)を、正解者の中から抽選で10人に提供します。



momo*nail 所在地:宮町2-152 電話:080-8471-3255

市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報広聴課 ☎内線 212 までお問合せください。

読んで 当てよう 市報 クイズ

情熱世代 夢追い人

楽しいスポーツ、まず見てほしい

ウィルチェアー(車イス)ラグビー日本代表候補
岸光太郎さん(船木台)



大学4年生の卒業を間近に控えていた時期に交通事故に遭い、治療とリハビリで2年間入院しました。その後施設に入所しながら大学を卒業し、退所する時、体力維持のため

ウィルチェアー(車イス)ラグビーとの出会い

ウィルチェアーラグビーの魅力

めに運動をなにかやろうと決めていました。相談した施設の先生がウィルチェアーラグビーの連盟の役員で誘われたのが始めたきっかけです。競技生活は15年ほどになります。

このスポーツはカナダが発祥でアメリカでは多くのチームがあります。バスケットボールのコートを使用し、4人対4人で敵陣のゴールポストで区切られたゴールラインへ、パスやドリブルなどでボールを運び得点を競います。使用するボールはバレーボールです。車いす同士でぶつかり合うことが認められていて、大きな選手に当たられると車いすごと横に飛ばされることもあります。ただぶつかり合うのではなく、いかに相手の裏をかき得点に結びつけるか。作戦が決まった時は楽しいです。

圧倒されます。ウィルチェアーラグビーを通して外出の機会が増えました。障がい者も外に出ることで健常者との垣根がなくなり、自然と接することができるようになっていけば良いと思います。

パラリンピックには8チームが出場します。昨年11月のアジア・オセアニア地区予選で準優勝し日本はパラリンピックの出場権を獲得しました。予選には私も日本代表チームの一員として出ました。現在はパラリンピック代表候補の強化合宿に参加しています。代表となりパラリンピックという夢の舞台に立ち、一戦一戦を大切に力を出し良い成績を収められたらと思います。皆さん、応援よろしくお願いします。



試合中の岸さん 撮影 阿部謙一郎

岸さんが所属する車イスラグビチームAXEのホームページ
<http://wakuwaku-works.com/axe/index.htm>



さあ、歩こう!

く・ま・さ・ん・ほ

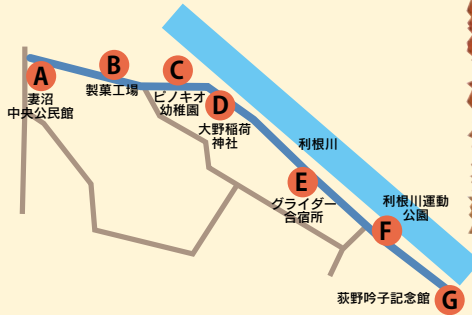
市内の名所やちょっとした景色を楽しみながら、ウォーキングができるコースをご紹介します。運動不足解消や新たな熊谷の発見など、楽しみ方をさがすのも良いかもしれませんね。

◆スポーツ振興課 ☎ 内線 391

第9回 利根川健脚コース

歩く距離 約6.0km

- A 妻沼中央公民館 (1000m)
- B 製菓工場 (800m)
- C ビノキオ幼稚園 (1200m)
- D 大野稲荷神社 (1000m)
- E グライダー合宿所 (1000m)
- F 利根川運動公園 (1000m)
- G 荻野吟子記念館



コースの概要

妻沼中央公民館から利根川堤を東へと進み、荻野吟子記念館までの6kmのコースです。利根川の上空に舞うグライダーを眺めながら歩きます。利根川運動公園から渡船に乗って千代田町にも足を延ばせます。



●地点付近



●地点付近

ウォーキングのポイント

- ・歩幅は、肩幅の1.5倍が目安。
- ・自分のペースで風を感じる速さで歩く。
- ・専用シューズを利用してアクティブに。

歩いた距離をウォーキングポイントカードに記録し、300kmに達した方には、ささやかな景品を贈呈します。カードは、スポーツ振興課に置いてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

人口と世帯

●平成24年3月1日現在(対前月比)

■人口 203,961人(-119) 男 101,778人(-60) 女 102,183人(-59) ■世帯 82,444(+23)

「市報くまがや」4月号は、72,000部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり15円です。

「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

平成24年(2012)4月 市報くまがや

発行日 平成24年4月1日 ●発行 熊谷市
編集 広報広聴課 〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1
048-524-1111(内線2006) FAX 048-520-2870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>